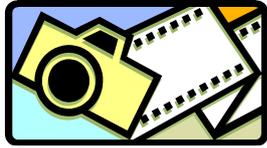


# ふるさとファイル

展示コーナーだより  
第 17 号  
平成 16 年 6 月  
生涯学習課文化財係



## わがまちアルバム ～この道はいつか来た道～

【展示期間】平成 16 年 6 月 2 日(水)～ 7 月 1 1 日(日)

通勤・通学・お買い物・散歩……。あのころどのような思いでこの道を通り過ぎていったのでしょうか。

時代の移り変わりとともに、まちの姿は今も刻々と変わりつつあります。もはや遠い過去となったわたしたちのまちのその時を、ふりかえってみましょう。

長岡京市教育委員会では、わがまちの古い写真を収集し、保存しています。『長岡京市の景観』（長岡京市史資料集成 3）で、その概要を紹介していますのでぜひご利用ください。



### 神足駅前通り（昭和 30 年代終わり）

アーケードの奥に、昭和 6 年開設の神足駅の駅舎がみえます。この駅舎は、京都国体を契機に昭和 62 年、現在の橋上駅に建てかえられ、平成 7 年には駅名も「長岡京駅」となりました。

現在進められている西口再開発事業で、このころの面影はすっかりなくなりました。

### 阪急長岡天神西口駅前

（昭和 35 年ごろ）

昭和 3 年に開設された当時の駅舎です。朝夕のラッシュ時に急行が停車するようになったのは昭和 34 年から。現在のような橋上駅となったのは、昭和 48 年です。



### 長岡天神駅バス停付近 (昭和45年)

長岡天神バス停付近で、「愛の献血キャンペーン」が行われています。看板の後ろに見える細長い木立は、在りし日の開田城の北辺土塁です。



### 開田保育所前 (昭和35年ごろ)

開田保育所は、初めての町立保育所として昭和27年に開所しました。

この向かい側に長岡町役場が移転してくるのは、昭和36年のことです。

### 神足小学校前 (昭和29年)

新西国街道に面した神足小学校前です。このころ、この向い側には長岡町役場があり、長岡の中心地として、人々が行き交い、賑わっている雰囲気が伝わってきます。

\* 前田照男さん撮影



### 八条ヶ池堤下 (昭和42年)

長岡天満宮正面石段下付近から北をみた風景です。この府道は、堤の上の丹波街道が人力車等の通行で傷むというので、大正期につくられたものです。松並木の美しい道でしたが、近年都市計画道路として拡幅工事が行われ、南北を貫く基幹道路となっています。